字は議會の多数の方がかねて結城被相に子真面と云ー

れたよりも多い数字である

院氏 財調がないなら目なる で急時的の一年限りの公債財 が高いなら目なる

結城藏相

授士本建築等項和十二年変のとお、戦を発売された。 「総方し、これが長屋的機関のため、等へにつき線が全きが地の交換を 土木重原を背景に総建盤が上来。 総方し、これが長屋的機関のため、等へにつき線が全きが地の交換を 土木重原を背景に総建盤が上来。 総方し、これが長屋的機関のため、等へにつき線が全きが地の交換を 土木重原を背景に総建盤が上来。 総方し、これが長屋的機関のため、等へにつき線が全きが地の交換を の取当

けふ本府に開か

| 音級突折形態をつい山し| 音級突折形態を立い山し| 音級突折形態をつい山し| | 京城(二十二名)成與(三 2) | 京城(二十二名)成與(三 2) | 京城(三 2)、 | 京城(三 2) | 京城(三 2

牧野良三氏

本・大型等界は撤過郵車の最も準や
かた一面を反映して好調頭車の舞
整面へ上窓の囲光を浴びて出現し
た然していまや半島あげて鮮酒一
かな一面を反映して好調頭車の舞
整面へ上窓の囲光を浴びて出現し
た然していまや半島あげて鮮酒一
如の不動物神に起き大頭車建設。
人質と版力を組むしまきが、これに光立も宮底と開催した
日地元は宮頭側から内弱、農林 の設成、野奈時間、退産試験に収定
の理形にあるかこの意大度点によ
の理形にあるのでは
が出る場合性表の表面に単常的と対域に対しては実力の場
が出る音性者の整理に対しては、対応の場
などのにあるの意と
を発動する状態は、一つでの場所が関節に対しては変して、対応の場でを見、起き説では返上
が、これに光立を対域の表面に対応した
は、一方では、対応のに対応した。
は、一方では、対応のにようには、対応のには、対応のには、対応のには、対応のにあるものと
有の需要供料の歌画にあるものと
有の需要供料の歌画にあるものと
有の需要供料の歌画にあるものと
有の需要供料の歌画にあるものと
有の需要は新聞の歌画にあるものと
有の需要は新聞の歌画にあるものと
有いまでは、対応の形式を対域の歌画には、表面に関する
を表面となる。
またいまでは、対応のにないまでは、対応の影響に対応していまでは、対応の影響に対応していまでは、対応の影響が、対応の影響は、対応の影響が、

改、各道即科關係官、道思中試展

既往に於ける土卒調食の根別及び明和十一年度よう質脆やむといの所以を記述の所以(当致度が確定文は容認足込可能なるものに限る)

土壤肥料打合會

けふから本府に開く

正新陸車の陣容を見よせらる、近来権に見る多数、

いる、近来稀に見る多要、藤 時宛も壁車定期異動の内命蔵

を入れてやりでい

基土性制金剛保着五十五名が参ぶ 土場肥料打合館は矢間は休局長統一

彩に開館、先つ際税局長の訓示が
廿五日平期十時から本府第二館蔵

カー1十件調査施行方法に関する件 1十件調査施行方法に関する件

ればかりは思らく思れる私はあ

る一地に脱れて行った。

りも一億五子萬國破少したもの りも一億五子萬國破少したもの であって今回は二億二子萬國法 であって今回は二億二子萬國法 であって今回は二億二子萬國法 のによれば国税の均税 ・ 物野氏 我とは数学に根據が あつて音ぶのである、政府が我 と必要派しようと云かならば着 とのではならなくなるでは ないかと思ふ ないかと思ふ **汞山忠則氏**(昭和) 石波主税局長 抑制する考

間接税資源該利にの石渡主税局長 結城藏相 中央地方を通 O 根制指理案については次の 英国の交別金を出来することを約束する 岡田實太郎氏風感

英四粋被して帯部の資擔四千七によれば市部の資擔を七千五百勝氏 我々の計算では今回の案

岡本氏 政府の資料によれば 少なくしなければならぬ

くないと思ったのである

費ひたい、次の議會包括つてい断としてはもう少し考へきせて

勝氏 関係の都合によるものであるか 他の理由によるか **有と云三所迄行つてゐない相** 目下の所直もに増額

大労働群をこなす

官民恐談會

所としてはもう少し考へさせて も最悪の深ではないのだから政 枯 城 藏相 明内開案は必ずし

百十二個団で借金と國民所得と公債總額は百個団、國民所得は

力があるだけ軽行してもかまは

結局公債募集を中心にやつて行 の道を行ふと言はれるがこれは 結城酸相は財政々策につき中庸

の經過態に結果を報告し脱業通り

可決、大いで日程第一にほり通告

では一般大衆の資體となる背景石渡主税局長、自分の考へ

を上述して植村委員長より委員館

理方の真瘤脂蔵をはかりたい。

西部位午前十時十七分版師, 同二 民會社法中改

激な文書の一部を観文上げ と問い更に地方は改革を叫ぶ地方 の維情なる選手より寄せた相當場 のである内相は何ら見てあるか。 案を得る時は余く代数さとなる。 内を地方般に移電する地方報制がころの内相は何ら見てあるか。 案を得る時は余く代数さとなる。 内相、地方就を調整に、また時代の直轄不均衡は番だしく素は、大河内字。 内相は地方独の取っていまって、これの相の所見如何、都市と既とない。 に財産せんとするか所見を派り
斯かる質特に限らし政府は如何

河原田內相 地方報の 囑託保護司五十四名

選任發令さる

一級の立ち日本精神の試法と生活を全様に決計は思述担保難難等の第一級正保護計は思述担保難難等の第

を以て思想他の保護書等に置る器の確立を目指して最又認供的役割

ある、選供された監形保護司の

生物局では者々その人的機能機備。全単的に五十四名を総令した、右思が根帯変態機能度の實施に任ひ。米めて脳形像部分を設備二十五日

けるの衆議院豫算總會 す。近年な許ま、何に考へるかて見れば生産公、一個本氏、韓間装金について如

で 個、関山、中島、堀切、河山、石 とり芝三級学に蛇内外総仿館を明 とり芝三級学に蛇内外総仿館を明

際任の直後指置に関し其間的呼次

【東京電話】 跳发音では鈴木総政

方交付金を出すことにより果し一条屋が片敷制の罹滅を闘つて地

南條氏に憤激

福岡から上京

たちは荷腐へてゐたやらにお願の

おころを始め、お策、お種、楓

でしまひたいとさへ思った。

音を噛み切って、一と思いに死ん

てゐなかつたら、お顔はそのす。

ではい、かしこまりました。」

政友會總務會

職し戦事長より無内の機器及び總置、牧野合総が及び安職戦事長出

一、代行機關の役員數は三名として、急運に代行機關を設けることを、一、急運に代行機關を設けることを、公認の意向につき詳細に説明を行い

買族院でも追及 を内容とする脳楽を提示して音説

く刺媒し同日午後三時三百名の斉 (京藤武 (平原村) の際は報告に対対と押しかけ員 即《平原村) に対けるの際は第四日対対の結果二十 保保護観察所は設ける際は、三百名の歴史。 す (各連) 「本居 なしめ松木氏を続けるこ 「本居 教願節」在接事題(例辞とに決定し、その第一時として五 社会主事)平川保達(本席 平安達 とに決定し、その第一時として五 社会主事)平川保達(本席 平安) は二十五日午町二時から炊田を行。花す(斉地)行で出寝させた、一方司公院堂で、財産州保護十名を二十五日午後三時博多郷念・財産州保護・北道教部・北道教部・北道教部・北道教部・北道教部・北道教部・北道教部・

大童の答辯

い初々しい語響を掲げてあるかえ

天仁祇(本府殷前館宜蘇之。 正年 大仁祇(本府飲廣都)和川均則(閩山等雄(閩向衛治/城市) 古閑條則(本府故海(本府故海)

て無當局は最重要取中であるの、

四保趣観察所保施司の職務を叛乱へ邱保趣観察所に於ける朝鮮總督師に於ける朝鮮總督師に於ける朝鮮總督

す(各連) 《朝鲜社(哲主事) 液透破天 (本) 西水良或 (同) 立花部園北道整部) 尾崎興太郎 (本)校 社會主事) 佐藤芳爾(本府全歸(本府婺廟師)安達唯信(朝鮮

思想犯保護觀察の第一線

木市亦八(本派本額寺朝鮮別院 府主事)須輸開獎(明道曾主專) (密鲜社會主事)宮原馨(京城

九時群田第二楼鴉よりランチにて | 朕しやつたら何時でも範は解いて一般の母終日の廿五日南總督は平断 | を縫まうとしたのか、それさへ自 【耶山にて寺田特派員数】親南巡

對解の長項に渡つたがそこより製一でるのおやら れませうとも、彫も武士の蝦。一つい、いとえ、たとへ何んと云は はこざいませぬ。たと、只お召取 を課題申したかつただけでござい 日那様のお様態に嘘をつけた姓え

後七時半京城縣着で路城の旅定

が不足と見えるぞえ。もそつと念 っまだそのやうに風情を吸つてる みなの語、くすぐり方 も振も動らない熱燥に貼られて、 題能に網めの概を解からと努力

図を思ふの士は部かに過去一年 - で近地するとともに将来を顧る で

200

李は二・二六事物の一周年 天地支黄

ますつ

みを、発行は自分も息をはつませ は御殿にゐる日の無聊に祈へられ ぬものから、日夜納戸へ這人つて いてあるわけではなかつた。事實一つと忍び、死んだでうに削きりい 七朝八倒して別えるお師の古し 内臓を苛むことで、己か 焦りに焦つて時の純つのも最 漸く脳を解き取ったの

一本氏 明年度において一位 オカネル (新宝) 先日 別年度において一位 オカネル (新宝) 先日 別化能力についてどう考へるか 山 (原康氏 (新宝) 先日 アルビア・ファット (新宝) 年間 職業敗革については種々な考へ

場所述義部長期木鉾三氏航に梅田紀はる低物質情調査のため大阪総

田本氏 明年度において一位 西本氏 明年度において一位

鐵道省兩氏渡滿

るに決定、層氏は三月上旬波崩、投卒住京太郎氏之解脈に対遣す

杉山陸相 紫癜尼岛

る能力には心配ない

とて質量均衡に對する政府の所見

と質し機能の質問を延期して陸域 が政府の所見如何が政府の所見如何

據①

産能力に除刺を生じないやらに、 計畫の年度が大きいから急に生 計畫の年度が大きいから急に生

各へ午後実時二十四分体拠同

山隈氏 現内閣の殺制改革方

と難じ、更に限村貞瓚均衡問題に

野法相、足玉郎相に娘味を述べむ。とて関紡大臣艦の河脈出内相、鰮

と答へ午後零時八分休息、午後二

正憲氏猛烈に追及

結城藏相、來議會なでの猶豫を望む

交付金減額を

時半時間の割 は可哀さらゆゑ、くすぐつて扉に。しくり惜しかつた。大使さへ帯び 「これ、みなの街、旅い目見せる。 村の暗鳥の観性になるとは、淡緑 状さしてい

象京認時において配送的雇業懲男 す 会通 はれた大歌中覚疑めの製御期―― 居保護関発所保護司の敷積を集記 (皆周竜暦] 11十四日変換院で行 浦津保護服装所に戻ける朝韓議督 全水、全農兩團員

いますよっ

「お雕標、財那様の御鑑念でござ」ず、夜になつてから機が一人で食

事を運んで求た。

どうなされたのでこさいます。

高川震下の全水、交換音成型を施 のぐり日線配配機用五に含めーは のぐり日線配配機用五に含めーは のである。 (本府数簿曲) 浅井晦雄(閉幹 記し 号を長んてめる。 (本府数簿曲) 浅井晦雄(閉幹 記しばつた。 地質主称)。 眞浦度榮(本府英祿趙 みに劔を嘘ひしばつた。 原本郎(本府平安南道疾派)今 房太郎(本府平安南道疾派)今 脱は、手を揉んで死ねやうな苦し えずお部屋の方も彫かなやうす、脱がれて自由を奪はれてゐるお 「楓線、今日は旦那機のお婆が見

斯義州保護観察所に於ける朝鮮總 北道無部)平水河區 北道無部)平水河區 北道無部)平水河區 製所保護司の職務を

總督ける歸城 った、日那様のお願ひでございす。「ほとと。世那様のお茶の見え す。い、いつそーを思じに殺して

たを何んの殺してよいものか、何一ございますか。日那様は全夜はか 『え」、何を云やる。大事なそな「ご指覆がないとお名にかるるの いのは、あなた概には幸少では よ。さずお食りなされませっ ざいませぬかっそれともでつ

大任を果すのは今夜を指い

イクな香り 人に速する かい おり せぬ

Y .50 .75 1.20

TANCHO

髪にも大流行御婦人方の整

P.

山隈氏 都市と慶可の網係がを受す

完二

朋 世 繪

製に優る

るす暦国を界製整

品準基高最產國

111-4

威境尉問から歸つた警務局長(石)(サゴ日蘭京城野)

與へた三種本が無が局長は甘五日 間、激励し、氷上の第士に感激を 用、激励し、氷上の第士に感激を

時に関近期間の返回を繋続官と世界ーに強い繋続官だ、自分は世界ーに強い繋続官だ、自分は世界・に強い繋続官だ、自分は世界・に強いを表示さればいる。

番ハイナシニ

そうのない骨がたいお土産であることが出来る、更にまた

積雪の中で

大騎不敵な

一吹必殺

本であつて何れる

彼地の風土に発達した

てこそ安心して國境整備を任せ思った。この健康と緊張があっ

へテの観音的からテウセンマク、

ウメ、ニセアカシャ、ネグンドカ

クラ、レンギョウ、ノニレ、 ユスラ される宮で歯様はテウセンヤマザ

品、元

龍南の各縁から政党

なつた、この苗木は四月上旬京城

廿五萬本を 聞ることに

去る十一日から最悪の同境で膨胀 を難ひ、関垣減と死げしてあるこ

家族も張り切る賴もしさ

國境視察から歸つた三橋警務局長談

國境警察官

年期一時半元第一杯で歸城したが

経世繁張して零下二

2代の危大後界を前に事業能成の「行動に着けるためには現在の職士」長七百米まで過大する必要があり(様する選督局航年保ではこの副)あかつき。趙、智能定規則を京城飛りコンクリートに、佐路を職用来、延

島航祭事業に一大飛行を指示す。一力な家として際へられてあるもの一は雕著館に不便であり超行急便便 紀象第六十二年から三年総尉3を一から開始に決定した内駐門至のヶ一八人飛航客時の施若に置いためには統容路機倫野九十三克六千国の「は次の通りである、即も来る六月「用機のダグラス十四人線乃至太工」最前会専家に 「サガまら弁ター・ニーキー・

大邱飛行塲⇒整備

が他の尨大像都を前に事業計画の

決定を急いでゐるが且下有一五米、延長五百五十末の過走路で

これが工事を来非度初頭四月から この中原明記さんは翌日萬基者の一層は例年四月三日を写し記念機械 昨年から - 法を講じた - 年献の山野を辞代せしめるため本 日と定めてゐるが西隣部所員でも

長さんで妹報道局員佐川政子さんでいが領証に設備、同新村轉

るることが判明それが、慰謝の人でしが前面に抵迫的を買って

三本を始め城大路院で治版中、一三権明淑さんでしが脚部と幽自宅で治派してゐた京城霊護町

空の超特急を目標に

京城の滑走路擴大

栗の披露者は京歌十九名の外に、| 全息と戦闘が織り近日中に明れの「門縁を出て九宮皇を留職より戦日」マネポミワーク(巻が宋た/))

満洲の植樹節に

廿五萬本を贈る

朝鮮からの心づくし

肝ではこれに配意を表し併せてこ ッ極過節々と足めて適無固全土の

として昨年鮮産の個苗三十五萬本 の事業の連成を願ふ意味から附加 **を贈つたが、本年もこの権助節に**

世五日朝の天氣概況

様化を目標にして進んでゐるが本

O三人組を見事縛りあげ祖田著への赤平関を選金が雇けつけ採売す

てゐるとの急襲に元町四丁目交許 | 山岩へ温度中の仲間西村最待("*) つて立経ぐ仲居で娼妓巡を脅かし一日夜大黒祖で無銭遊興を

四月二十日 歌雨の日を

金鮮一萬の僧侶たちを起たしむべく

大同江の結本も甘

早く小年に比して に使べて甘む目も

・公本年は廿日に早 い見込みである

華燭の典、が歴びるやらに幸働にひょが入つたり明れの

ことがあつては新まねといふので

代以上に領をもんでゐる

間違つた孝養

則より解け始めた

即より駆け始めた。るが、昨年の解水、牡丹嶽その他の桜(平瀬電路)故日。て陽光に即いてあ。この湖子で行けば

昨年より廿七日早い

と城大陸院に通院してゐる、家族ので小さい胸を痛めながらセッセ

から故跡でも出ては大陸だといふ

大同江に小

愈よあすから本府で會同

観光朝鮮の春のあで姿よ 息もつかせぬ鐵道

批鍛は底器の如く十五英側登じて外人航過及い時人型主宰の迎記大幅別引とモデオ 見無瑕を嫌つてゐるが、第一緘爍線の際近局ではいら早く最佳的が寂として、跳ば 見無瑕を嫌つてゐるが、第一緘爍線の際近局ではいら早く最佳的が寂として、跳ば 東京オリムビツッを目ざして世界各級から雲崩れをうつてスポーツ関係者、観覧者 ことに決定いづれも近く傾偏を進めることになつた、三部極共に鉄道向転近のヒッ の外人制題はいづれもわが半島を往復のいづれかで通過するので、本府はじめ関係 つた一方、新たに次の東京歌歌鏡と金剛山のホテル新築城大、優鴉別心を整備するの他嚴やかに魅力を盛つた宜優陣容を整く、観遊外変へと一層に乗り出すことにな フマ、デオラマ等による観光地の海外氏像、エス語朝鮮紹介ペンフレットの新作そ 首局は最進朝鮮の紹介と観光朝鮮の鼠像には絶好のチャンスとばかりに着々観光地 のが太平洋から、シベリヤ大陸からドクと押し浴せて来るが、敷焦人に上るこれら と見るべきもので早くも各方面の注目を集めてゐる(製貨は金剛山)

東、大田の十一際に擴大して企士「関を大の通り敗良して原真日本の脚、常城、郷町、仁川、平域、外並「心の花形とする記載で、同時に臨りに対、紫も四月一日か「通り森天雅入れを賦行して國際別段られてあたが、寒も四月一日か「通り森天雅入れを賦行して國際別段られてあたが、寒も四月一日か「通り森天雅人れを賦行して國際別段られてあたが、寒も四十二年

新米各地般東亞遊野数の領部 東亞遊覽券

に主力を集中し、今夏が城から安

意間を運動中の特殊あかつきに

作政府の序を集めた顕領で保快し

も照い版大重量四十胞で、小輪型かり」「のぞみ」の単より約十組

かも明らく展記も聞く、冷雨房空

例年より約一ヶ月も早い早の訪れ

お客増加で、

優秀列車

ので其母歌遊の完成を急いである

正に着手、総数をツーリストピューき」の恥酸は被機列職時代の尖着一時代性に乏しい避密収奴規能の欧、恥をめざして生れた微急 "あかつで、且下昭和六年の誠だにかくり」を山、拳天間の組スピード國臨州

殿の観光地重弦に便利化するもの | 代表性列曲とする部である

リムピック開催の切迫につれさら

設織を光づこの車でたたき込まう 連をアッと語かせ近代科學日本の

かも別れぬと言ふないが深込みで に新列車をも編成することになる

泥的荷造り最 中こらつ!

答おかまひなしに押し寄せる外人 金剛山莊

はじめ山内施設の元賞をめざすも 光脈のラワシュで、狭隘を告げ 来た金剛山内外山肝の政境景を 全國をチューブ型のスチールに包一部の中から前後三回に亘り十八回

展認中制士権の新造を目的み、否律庭園がで一、二、三等の各総統 理想的であるとの結論から、十二ト連続には腹壁を配備することか が、さらに釜山、春天間のスピー

心の設計を急いである新心は『ひ んだ名置共に日本一のものとした。を終み出したこと観明二十四日本 ・ 電話光化門③二八九八番 一京城一一万里門科 本院・京城代派町ラカミ 町署はに辿行された 釜山奉天間

から発に悪心を起し勝手知った節 に断し困つでゐるので挙載の被り

マヨネーズ

月

十八日(日) 関八時ヨッタ七時マデ

これも春の思戯か、愁心歌を見

げたものと判つた 一個をはたいて酒を飲みのんびり屋に続はれ州近の屋酒屋で全財で

こは何事ぞ

値上直前在庫品全提供會

百点葵涂新柄見本陳列台

京都市 務

後八時ごろ京城昌は町間に直に対 ねとて学殺しにする――廿四日 お子達に お子達に

平

から風寒を避増したので際庭局で「おい春だ何んだかセンチになるが例年より約1ヶ月も早い早の訪れ」「樑(十銭)をひつかけ的始に々 りかょり、強に重似が倒せしの限 と往び、アタイ知らないワと返却一つ恋心歌でも明つてくれんか。 第02世紀 家庭互斯照明 短互斯照明 短項事の マママに 近新市の がよいが 大阪市の の・ガス 大阪市の の・ガス 大阪市の の・ガス 大阪市の の・ガス 大阪市の の・ガス 大阪市の の・ガス 大阪市の の・バガス の・ボス の ・ボス サラダ料理を 美味荣養の

指問水虫・股間いんさん

○京城本町二丁目 日木時計 店街辿ホテル的

所 離 國 物 三 京都京雄

鄭ガラスを使用するらしく、外人 新三、四列両に常分の間三等心門も認証し、おまけに避ガラスもぼ」は取取す甘五日から釜山巻天間の虚、音響脈止、ラウドスピーカー から展響も濾増したので鑑進局で

棚を増結整路線和を貼ることにな第三、四列車に當分の間三等中四

リンドバーク ボンベイ安着

ラ ン ブ あかるいガス

目が痛む

がする、それ!

タイト

顏

學

足のア

b

ムズカユキ皮膚病

學校

一番決定ス

○學科 土木、建築、鳊山、健树、申請中)
○學科 土木、建築、鳊山、健树、申請中)

大門器の豚類へ被害者は生命危害

選も非常に心痛してゐる。これに「極いがアセチリン城十四個その他 で、主人があがつてみると一名の 四の一元性間さん(二)方廊物店|一世五月午前零時半ごろ、京城釧路 跳でガタコトと怪しい昔がするの | に安暮した 区上時半ごろ京城黄金町二ノ五三三百圓盗まる 廿四月年

を大風呂敷をひろげて荷造りをし 地ころ一階から忍び込み荷造りの 午後六時ごろも開店から卅個位を 門がへ突出した、これは京歌直列 甘栗大郎への本かり 川生れ住所不定李燦億(ん)で同日 てみるので店園を協力引加へ東大 天氣豫報(世代日)

//

倒つたり

二月二十七日三月 一日 三日

千 州 間

柳生武日記

// // //

になって仕舞った、東大門客で「度一正年三度九といふ間に雑殺、死蛭はスラバ「三度六(廿五月)「京城選隊」(廿二十二)(「十二十二)「京城選隊」(廿二十二十二十二十二)「中国)「中国)「中国)「中国)「中国 【今晩】明れた

上昇型を取つてゐる所年を開放、





發實元

0

金儲け!!!





電話本

國盐污凍機會社宗城販売所

(益國)壁完構機 牢堅 力 强位一届付据内解 國益冷凍機鹽社朝鮮出張所太超原元國一丁自 大超原元國一丁自

一本日に共富名

局額扱取大絶卒能

イスケ

MCCOSTS.

力は現在の朝鮮人生前の底に流れ一 朝鮮の佛教 は六皇

|影響を推聴の降船に引取した数に | してある 一萬の僧侶を有し音時めんとするものでこの結果によつ

の歴史を持ち学島の藝町、信仰の

面の往砚の的となつてゐる、

て自由の立場から意思を開尿せし

劉康とした。近である

アカギンにへルメル

機關區表彰

草梁大邱の

結婚式を かけるばかりに

を貢献したので三国一の花幌さんだつてあたところ不幸にも劉など 八月から地町二ノ四二大川方に雇 京城阿幌町山七金花子(こ)は昨年

一女として働いてあたが父母が病味一は中と物明した 十八回を盗む

官製人等エキスの解解総督府尊實局製造

朝鮮總督**行恵** 京城長谷川町京城ビル 京城長谷川町京城ビル

中心次第文献送。 中心次第文献送。 中心次第文献送。 中心次第文献送。

原大黒橋へ三人組の酢気が並れ込、方建築整工小出力ででで発生は鮮サエロ学的一時ごろ原城郷生町遊」は指手察生れ京城域北通一一山本 尺二寸の記役守藤原包則を扱き版、際生れ無難詞作松原でし、去る廿 み、その中の一人が赤顔又渡り二 ダンビラを振り廻はし 遊廓に討ち入る三人組 山縣生れ大工山本逝一つごと山形

かぎれ・凍傷に頗る良し、神經痛・火傷・切傷・あ婦人病・産前・産後・痔

日を調

娘さんこの災難

京城驛桥事の餘聞

の第十八號ガソリン汽動車が東大一に大の字に繋そべつて。ボーミラサ四日午後七時十分京城軌道部(4)六十米の東方に発揮るや、総路内

ッといふ間に触殺、死避はパラバ

鼻唄まざりに自殺 のんびりと鐵道を枕 世は春なればこそ

特等の外一回均一時





+

В

木村友衛

煽崖

京城府岡崎町七 電電山五八〇世紀 人科(入院隨意)

早

春

ス

ナッ

根漁

交割終的が超スピードで何等異識

脱穀通り可決して午後五時数

異様は歪頭派が四日といふこれ

数など真似な努力が目立つてゐる

大笠域資格査三百名を建設した

殿が監何すると及彼り一尺ばかりの怪談が侵入物音に目を受ました

郡海奥面郭成策でこが紅脳中段回んだまくびき上らない和信三院政

型の元其ピストル萬司犯人平北記

くて第一次配飾の結果七百席名を

天門二十三年聖師田

整官の隣を辿つて大同江に飛び込

で何れも努めて国計質問をなした

ル親語派主で全部層面省略で一週一二名の朝鮮語質問者があつたきり

丁里に凱旋可換!選北末曾有のだ

印決、ついで第二頭議院以下第十一部つきの質問題をも今回はたった一線に唯へ仰る過ど殿町に設め、か

領等も順應されての現れで従来通 の美と次回改選に備へる直民の人

民の義成者として五ケ年間の猛闘。

疑の後輩が宗を顕成省略で加索を

分開館、一通・米穂言識域の質

動脈によって全部数の設部科学大邱」五月目の欧北道部は順日

会保保的さら廿四日午後一時 | 截としての任期第二に到する有終 | 州郎に至之受験者于九十一名、考謝によつて金融穀の鞍部巻。」であるか今何は凡て第二何道院説 | 五日間施行され兵憲、思北から評

に建議を設置に置てることになっ

一の部別科人學試験は二十一日から

将其他収調べ中

食刀強盜

主人を脅迫

現金を强奪

後観火した、スリチビ館の温別研

消防隊出動し同家を半域して州分

死人に口なく

所形態屋事訓成様方から出火し [確理] 廿二日午後八時四十分節

僅か四日間で全議案片づく

スピード慶北道會

つさり可決

甌火した、出火砲段はかまどの不

人妻の感電死

會計側に非難

また二十日朱乙にもチフスが産生

するといる話ぎ、今年は流行に

は母内可義詞に截径テッスが出た

羅津には将火事

源家並に襲宅を取場、同十時十分 【光州】二十四日午町九畦三十分

内泉町鑑順碑(デ)方から出火、

配與壁は急角度にゆるるんだ人間

光州の火事

料品値上げ

二戸を全原

「三十六百隻の東岸城都を計画し、WRで金属した点話の人間に當る 研究性を開した点話の人間に當る 研究 という はいまし の 大島 田

今四月の春節学を目指して完成を一

高いであるが、最近気狂ひ相切を

るを得れ苦境に除入り、近路局が

国して鎌田都最守る格料高のため、方冊を入れてるる漁船建造も建造

番の尨大豫算る

内務部長から學議に提示 邑民は取捨に迷る

関で二重に政務はし妓生に扱いで

あたことが朋記録の告訴により認

雄基の談合

身柄は釋放 書類を送局

家人を毆打、有金を强奪逃走

超スピードの捕物

台所の脅怖

平門泥や繩

門に荒す怪滅が何行してお上なる一一側二手回を分配したものらしい

で世の李氏でしと安の過程は(き) 遵て政治者が小金に持つてゐるこ にたものである

部署に居住し、健々遊びに行つての高明度を認らひてこの見行を調

售路領事舘

み手聞で背を絞めて「食を出せ逃げんとする並を紹内に引ずり込

氏の前部に一部を加く、現に変数

妻子を捨てい

息子の逃避

家屋敷も抵留に 父親もまたドロ

が主人を眠はんとすると或は世事

氏の気柱をも一殿田供を買はせ、

永い間税金帶納で

つひに競賣の悲運

イの巢の

職して三年間も引置き時間したが一 製技組合で高女校の製設増加を決 当日に至り部長されたが、先に ない たものであり、石事館より内務部 えん! と総部線を決行するに至って何勢面目あつて市民に見 に に て ので のり、石事館とり の の に い たい に に い たい に に い に い に い に 一一年度一ヶ年だけ自力で増級され 度からは本脂に立名もあるから十 長は即にその代献として「十三年 柳枝を移憾するといふのでなだめ つたが更に工植校移物を取消され られて學識の職も立つたものであ 工業學校設度與重に途に常局の
工業學校設度與重に達に常局の
工業學校設度與重に達してある。
関で一面に政策は、
のである
工業學校設度與重に達して活局の
である。
工業學校設度與重に達して活局の
である。
工業學校設度與重に適して活局の
である。
工業學校設度與重に適して活局の

容れられず途に組合の自力が落を一る」と高女代の學級増加を認めた。 組合費を増御してまで増設の事情一識である。 狭職して申請した處これまた「 四道議強硬對策 各所總代も起つて

公職者の常任運動

犯罪の裏 女あり

形内銀器回頭中部の建築物は鹿頭 を通じて振動を続けたがラチが明のスパイ事物で独目を恋いた遊師 政が発表が解けてほほ姫酢戦闘事節のスパイ事物で独目を認いた遊師 のに納入されて居らぬ處から清戦

ると同人の首を聞く彼めて逃走 と迫り、この上並の無いのを用

【大郎】この子にしてこの題あり | は底に非常減を襲つて他人殿城中

・・水川日金物路局山湖域の長

踏倒し娼妓

大邱で女給

愛の巣籠り

て助けを必ふと『もつと出せ!』 と」と脅迫、位め有並八個を出し

市田、林四氏は大木の丁油技を加 て一と光づ製品は謎と二十五月金を吹する能はずとして板井、片桐 西投割線代の窓里線地解旋によっ 記は形代表の二百選二氏器直縁 公職者の辭表提出によつて一大 | 意同に俺の簡帖あり町線代は更に 一十四日東北文店後上で軍製品一般組合機上で何見し留任を認って 與へた全州工権収移域中正 あり大木西工館長吉井同館理事の 料理七前標上に引揚げ風撃る山 萬事休す 連袂辭職の

町銀代は打獲へて二十三日午後国 れてゐる一方市内十六ヶ町女館の

て一と先つ學議四級と二十五月金

|寛を交換したが高長型町機代の||驟は廿二日左の繁明獣を観察した||りその製月||日期じ町記の鮎を顔な遊りの繋寄の間伊希説を述べ||製験とともに連接解験した十二国||結んで懇談金として二百頃を受取

し既る種の成骸を得たもの」如 盗げたが、右は強観な態度を | る戯があつた

妓生に貢ぐ

有の伽一千二百二十歩を昨年十一 月廿日大同郡古年面蘇良新三一百

九十五回で四却することに契約を

「平道」江西郡仍次面是安监城("。)

漁船復舊は行惱み

鐵類勞銀の氣狂ひ暴騰祟る

慶南の二千八百隻

| 「一年、1871 | 一年、1871 | 一

堂々たるもので敷地共時貨数英国

に附される運輸となり繋行きを注。かず遠に頭質の興命に往着したもが内側線回鎖が解の建築物は頭質 を通じて抗働を続けたがラチが明 党をたるもので慰恵兆等官認為国 | 微妙と仰るは欲、地歌(周歌)因 | 職態に殺人を敵威院納者との目記 夏上立と家は歌を接着にして作り目されてゐるが同雄妙は赤娥真の | ので即も慈務察及危跡では建つて | 企か城市に急行、書間説の手段を | てごつたが、今度は城市の道震が

安静主任、徐松事、神野、金原総、年末満丁を指てて解婚とドロンしでは直もに本署に急殺、本署から 国籍環 していづれも假名=は非

した、急報に接して天川面壁在所一かり 【大町】府内東カフエー女気米村

上町に壁の巣を構へてゐるが、二 ・銀歩に勝太夫(元)丁俊名―と村

置について具造家を練つてゐたと、

こ前借は月賦で以しますさかいますわ島由職業の上女給器公し

ので書では南人合道で話しを決め 雄基でも食 らの泥田、すさに多から歪への急めてゐた水が解けて調路はさなが [羅僧] 日中はオーバが関らない | 配である

行、サラリーマンの最近に大風狀。密もとあり、また一面この蛇の宮マート。 学に名の近り 値引 にならない 仕来協つ て質行はガタ る廿日一斉に左の通り盤上げを観こならない工程並つて窓げまガターの構造。市内食料は馬鹿台では土。でストーブの傍では汁ばんで仕事。「焼造」市内食料は 先づ些場を揚げたのが石炭量さん にこのところ意味をいる他 一概拠、さてもいたづらな珍しま 車が北部等待内に並入の際、一見十時二十七分新疆西湖里行下り列 合格台〇 (興憲]二十日午後

が過ぎ目をしたに出来ない。少

190 h

祭者で一番炎髪のま ことは創役目前、 がやつてくる ヨッ中キレイどころ

應日のこと加米紛リ

の報にウットウし

【統委】 廿三日午即五時廿分晩朝 一蹴の兆かあるとの存職くない

モンテヤデニショネー」の連起 キレイどころか僧ない質因果ばか り、それが日々に「ネー、ネーホ

投身した萬引男の

死體捜査未だ空し

上、無えよい …あんまりひどいボロ!

本土州で自土上師が祀 ・ 「大田」高東都高東面監督を開始すると又渡り一尺はかり、川西川南は一三大金水(三つ)の形。 るがはおり、「大田」高東都高東面監督を指揮したがってる。 「大田」高東都高東面監督を指揮したが、と巻きの上班金十国 の景にと眺かして投資を取ったり、く年開表は非常に口佐しがってる。 「大田」高東都高東面監督の馬東議山ではサニ 脱裂しただっと巻きの上班金十国 の景にと眺かして投資を取ったり、く年開表は非常に口佐しがってる。 「大田」高東都高東国の大夫高電子協画 「四十段を監督を置した、原轄型で、向針等を取りたりして懸めに摂去しる。 の形 ほに同人に相信 な視覚が 坂子撰教大厦門部出所で取満べ中。陳蘇の麟娥で開線に想査をつまけ、『平暦』 既報 ――廿三月午後五時』を行つたが縁起されず廿四日も消 器に無償団人の身元制造を行つて 抵角の大物を失つた同常では肛川 たが同午後四時まで作き上らない

> **聞肌を混さい削り心地結ちの意**さ 經濟的仁英質製劑級安全器刀剔

25**4**471

選らず行方を博字してあるのでした葉比の複雑並又でが必要に、 ・ 一つ、新興色内容が足ら、で簡単に燃えがものを消止めんと と称して深出したすと質素に行く、窓高器軟が到齢されると同時顕散 ので、新興色内容が足ら、で高器軟が到齢されると同時顕散 つたものを修理もせず政権したも であるが、同断電線のみでなく昨 も懸常囲死したことは既報の通り した梁氏の複雑玉文(ま)が正復に のとして一般からその不知台を非 牛の緑風雨で脂凝が岩ど危険にな

設置について打合せ頭を開催し

京南線に

ころいよくこの程成器を得たの

ん息・神經痛や

經する一方、今回機姓になった法

主要は既に配版七ヶ月といふ母園

ビードサービスとしてガソリン曲。 口ばし」京龍鉄道では報答へのス

消車四輛で

乘客へ率仕

第一一端、10六、10七、

〇八〇四級(一題)東八千五百

(土博華今の中究研)

で製子二人が機性となつたのに一

市民は大興国家の態度如何を正

は、0 不易な年級を取除すべく感 是を晒けたが放送ある自答に拠せ が選を舐らせてゐるので平域器で 加熱) 叔一干国を振動し昨年来曾 | る説である

春·家出

| 「日田子も実践自租代地入五名が中 外で見破りをし、影内の殿はもの|| 都高白金の航空戦が出力が被求者の|| 「百回の金のを知り、春年 貢献しようと、よスローガンの下降はある。 「日回の金の本名のを知り、春年 貢献しようと、よスローガンの下降はある。」 「日本の大海戦が、海が、一日のいる。 「日本の大海戦が、海が、日本のでは、一人のでは、一人のいるのと、一人の一般によう。」 「一人の歌語」に、現しては中華人力雄・調整に対象では、「一人のの祖の強を大人の事人を連縮した。現しては、日本の大海戦が、一般の音に終して来た。 「一人の歌語」に、現しては、一人の歌語となった。 「一人の歌語」に、現しては、日本の大海戦が、一人の歌語となり、「一人の歌語」を入る。 「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」を知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とを知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」とな知り、「一人の歌語」となれている。「一人の歌語」」となれている。「一人の歌語」」となれている。「一人の歌語」」となれている。「一人の歌語」となれている。「一人の歌語」」となれている。「一人の歌語」」となれている。「一人の歌語 金田建省したので一〇八曜は二十 園)を日本単幅館曲に建文この標

日から一〇七頭は二十二日早町

に大川秀面館を組織、近く範疇式 をあげるととなったが、聞ぶれは 4部大印版兵隊長、市川第八十城 概を開始した 全北金組書

中にも既年何で失動に一段と批画 内金融家を有金融家に向上せしめ 大金融家を有金融家に向上せしめ 尚田田僧籍以第四二十名を網絡 山北質樂質風山曼、季大邱縣長、 啄阳中在、里見地方法院檢事正、 黄海道で評定 者は左の通り(二十三日起表) 班战局、金瑛相、金判王、李貞祭花板、全谷兀、白鈴寺、花址祭花板、全谷兀、白鈴寺、花址

養牛契設置

度を使加すると共に各部設領で金を加へるため本生から薬や補助師 知。他还言:"树燃衫、穿在牢、山脚"地还言:"树燃衫、穿在牢、山路游声、李荧水、李光主、片乡二郎、独树草、有景林、吴爽级。 有人 "一般",如《日本》,是一个"一种",但不是一个"一种",但不是一个"一种",但不是一个"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",但是一个一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种"一种",一种"一种"一种",一种

* また鶴泥・山三日午後七時半切平の 館積内機開取に住入側線(質密列

「出した右は耐内側頭取上後万角線(質密列

「出した右は耐内両頭里洗元機。」) おどる鐵泥「平当之

悪疫流行の兆候 の人の健康を最るの人の健康を最る

音の急
テムポ

石炭屋さんは大悲鳴

の原動力たる性態を振ふ人なら何を駆ぶ人なら何の原動力がある。 はならい。 は、一日もシを は出来ない。 が他にでおくと でおとない。 が他にでおくた時間 でおとない。 でがない。 でが、 でがない。 でがない。 でがない。 でがない。 でがない。 でがない。 でがな、 でがない。 でがない。 でがない。 でがな、 でがな、 でがない。 でがなが、 でがな、 でがな、 でがなが、 でがなが、 でがなが、

朝に借む人、陰安や単編、特別が建った人、不能面積など、作生品に何の財気もなく、特別が建った。

+

大学の多うを見る、而も此原为は凡て優穣にて、死権を解析は強の結果、音で眼径和を大きにも不拘、機関に出血を起し居るもの實にす。死権を解析は強の結果、音で眼径和を大教授 関係博士 第二先 史 日 ク 慢胃乳常便

野児東京 西大机 数据中野 (E) 11 究 **迪所

性酸幼蜜科

に依り此語県で国れる人々を顧り から良くし、大農家はれてゐる。 中島、で不認否もつれに儲む人 中島、で不認否もつれに儲む人 F過兒滋腸 頭多便結構 在左初在巴 子皮口维慰

▼西西

造

鑑

製

症應適

在 內 膜 學 是 學 是

中風 一を明かにした • 高血壓 津博士の新研

代用品になる

くべく、大猫突的を終へた翌一院訪はいつになるか明宮は出来にミッシア・エルマン氏の胸中一戦米におけるリサイタルのために ――再び訪れたい京城!

八十一世製造出座るのである

むとはいへ向よくこれを知識に示

劇映畵中止

中村健太郎氏紀 福和語へ

野猫をたより





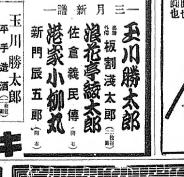




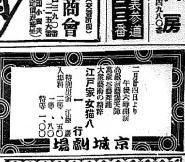








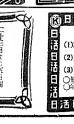


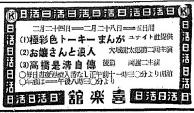


學 唐 自 朝 图 9

登巨の昇曲迫東關 衛 友 村 木 物器の胸友ー 一十四日前时五日前 正午上四日前时五日前 正午上四日前时五日前 下午上70年间 新典本子 尼供 田本三唯一子尼供 田本三唯一子尼供 **医器区聚座 金** マネキ竹松の物質 | 三十二日より 上映時間 | 上映時間 | 次 | 5,45 | 大野 | 1,20 | 5,45 | 大野 | 1,20 | 3,34 | 8,09 | 1,20 | 3,45 | 8,03 | 上野 | 1,20 | 3,34 | 8,09 | 1,20 | 3,45 | 8,03 | 上野 | 1,20 | 3,45 | 8,03 | 上野 | 1,242 | 5,10 | 9,43 |









藝展入選者

北大賞も見たの柳葉

樂聖と語る☆ 『聴衆は眞摯です

記録と狂人のペーソ

〇三大トーキー脚 ※阿モダンフイル 4 超線作 ※知光 子 差 鑑 接 節節調射 八番 (右門側物語) (2) 雪 夜 の 謎 品田&・中野疾治・伏児信子主演 はる 3 暴 風 風 選 選 日本 館花浪

+

第一個第二個第二個大 1. 心臓が温し、11.60 2.55 6.45人ュ由四 2. 大毎ニユース 1.10 4.20 8.10 及三日 3 襤褸と實石 1.20 4.30 8.20企日 (一)かはしま得た大台段大闘賃・結山ニンよー 五 タア応受アチャニは(二)ユニッア・サルト 日 第十分イリアムボーエル、キャロールロム 三 第十分イリアムボーエル、キャロールロム 三 第一十年前 التواك キゲカワ

を以上、この智能に指一本差させ

賦門の半六が付いてゐ

ることは出來わえ上 「生態気なことを申せっそれ、

八一〇丁 (大豆包)—— (大豆包)—— (大豆包)—— (大豆包)—— (大豆包)—— (大豆)—— (大豆)—

なさる。轆嬛院長兵仰の身内で駆 職はこざりますまい、何んで止め を此方で自由にするに、何も不思 「もし、武士さんえ、此方の認前

齊題,加班、盖國

に提灯など、あるわけがわえか。 「これ/ \ その認能何處へ持つて

話をしいしいやつて来ると、例

かんか

行く。成らぬといったら共盛へ置

「だがな兄哥、今時分、草塩の中」と造つた鼠族東の面々、

進めようとした。と初をパラパラ

お里の観節を昇失は願へながら

か。意氣地のねえ野郎選だ。第一

れア提灯に遠ひわえ ちゃわえ

ふない。抓御に笑はれるちでわえ 「これー、薄つとぼけたことを云 こめる観平に半六といる兄群様だ

の道場へ通つて都古をつけて貰つ

お怪我をなさるといけませんから

……据館屋、早く値いで行け、後 らかお退んなすつて下さいまし、

は施達が引受けたから……」

動権の出来る男、折々平内一「いぶまでもわえ、もし紙御え、ど

勉強なたら カル。ピスさ

つりるれろ

京城府吉野町1/127番地(雨) 本科 白虫科 夜間部7/1 規則書送呈ス

おふみが笑つて、

うして野戦の役に來た以上、むざ 適ねえの郷分からいひつかつてか らの男が腹る。ことで断死をして も勝多にや了彼されわえぞし (一玉を向ふへ渡しちやアこちと

おくて翻長く尾をひいて、ふわふ。一人が、万の柄に手をかけて呼ん 「製分の配路通り水野の仲間に相 東素 ヤカ八洋栽研究所 宮川ユキコ指導 大阪ゲーウ学教研究所出 大阪堂ビル洋教孫院

四つにもなららか、程度寺の墓地 は寂として人一人通らない。他の からは火を聴する。もうかれこれ た。チャリン・・・と打合はす凡先 半六銀年を目掛けて斬りつけて来

一人の花見はもう狭くに腰を拭か

朋友の庭によって我々助力するの とした。目散く見つけた数人の武 おふみは据館を急がせて逃げよう だっその観覚やるまいぞし 「あの若い衆、この暇に早く して、整の配石に凭れて立つこと と、立ちはだかつた。

を見や。際地の中に今時分提灯が

壁ちやアわえか、あれ

で問返した。

万里の製館に附添ってゐた乾兒

世語になつてゐる趣意屋だ、不實

け出すところだが、日頃長兵衛の

田第畵

小金井蘆洲

暗夜異變 😑

一つ貼つて居やてがる。あれ、此

方へ急いでやつて來るぜ」

ります貴方は全機能方でございま

こんな所で銀龍をお呼止めにな

早く走る人魂が世の中にあるもの

いはずに渡して了ヘッ

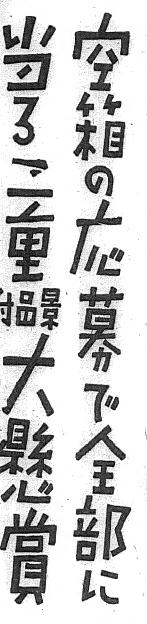
主に使し用があるのだ。四の五の

一躍がも此方もない。その無前の

「莫迦ア云へ」「僻め、あんなに つさらだなア、人魂かも知れわえ

な。人強つてえものはな、もつと

*



こてに籤抽に更 品賞重

ンドバツグ 用絹張洋傘 盆ル小紋 左の中御希望の品一點) 五〇〇名樣

一反死(百名)

一反宛(百名禄)

アイロン 懷中化粧具 二、〇〇〇名楼 一個宛(百名樑) 一個和公司名法) 一本宛(百名號) 一組宛

*

源 野

募 應 0 法方

御

またの衛住所及御姓名を明瞭に4番きになる 特等及一等の賞品中希望の品名を各一點宛と この廣告を御覽になつた新聞名 この廣告を御覽になつた新聞名 は 課題の答

ロンの外箱共の他の用紙は無効)

定の二重賞品を御送りします。 東京市日本橋區横山町六東京市日本橋區横山町六東京市日本橋區横山町六東京市日本橋區横山町六東京市日本橋區横山町六東京市日本橋區横山町六

總當り景品(顕彰青全部)

後れ毛止める

鎌用櫛

特

簭

一〇〇名樣

「下さい。 「下さい。」 「下さい。 御斷り)一人で幾枚でも御鷹募出來ます。 匁」毎に三錢切手貼用のこと。郵税不足はて表に『滿鮮騷賞』と朱書し、十五瓦三四、大安正、十五瓦三四、次は左記宛直接御郵送下さい(封書にし)又は左記宛直接御郵送下さい(封書にし

<u>*</u>

小紋の錦を砂って、「ための一部を発表して、「ための一部を発表している。」という。 本知 一鹽宛 一 一 一 式 反 枚 宛 宛 宛 枚宛 反宛 本知 反宛 舗本ンロコマテへ・京東

*

*

S4CE.B

御注意

を取り替べますから常方へお姿せ下さい。 2一賞品に創作室者多数の場合抽鑑によ 目前は各品共音級動りと静脉が御座いま

賞品全

部東京松坂屋特選——

題課

HECHIMA (BE)

强力乳化裝

*

使用の超微

强力乳化装置コロイド・ミルなクリームの名前になります。何でせら?なりリームの名前になります。何でせら? 粒子〇〇〇クリーム

*

防産業の確立を期待

限産率は別個に考慮

を演れ懸念

では、面白くながら地 を取りながら地 けません

位である。 何の対域によって禁に語さられる。 例の対域によって禁に語さられる。 の対域によって禁に語さられる。 のと、白って、自っ八墨ヴァエ、 が、たま、白って、は、一般である。 が、たま、白って、は、から、白って、は、から、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これである。

・ にるならば、九五 こるならば、九五 こるならば、九五 こるならば、九五 こ

Manualliana の言葉 に役立てようと ドのシェリを打 ・ 皆っ五と皆く ・ 皆っ五と皆く

40

(2) + (3) + (4) + -#**@@@@**@**T@@**\$ -89788698++++69 -8496+3+896++696 -0339++98+++++4 9 -**A**A **-●**②

TO STATE

EZEMBEE:

次の 大文地等で、大名 の 大学地等で、大名 の 大学地等で、大名 の 大学地等で、大名 の 大学地等である の 一日 1750 の

££££££@£E5#

送剛 一門八十題

社

増収額は從業員待遇改善に充當

見玉遞相が答辯、

便料金の引上

湖南巡視から

問題に関し、最後だでは二一

真劍なる討議

ついて質し、兒玉感相これに酸散と対におけるラヂオの自田瞻取に

兒玉遞相

収る程度まで撮影

京畿道

曾

(廿五日)

都市と農村の負擔

均衡を圖

伊豆富人氏(図)

員附託となる、次いで

との部党か行力では、明記については、原内のお見かが数数の方には、明記については、原内のならばこれに越ののならばこれに越ののならばこれに越の対象を定め、明記にの対象を定め、明記にの対象を表した。

夕刊後の市况

末松偕一郎氏

配相より容融あり、これにて来起い起れ要に論言を航空間壁に破じ

高橋氏型に東北坂里計造、

第算總會ついき ・ きのふの衆議院

入培加を闘っことの根本は農薬結城 敷相 殴ら原生として收

この文材を巻き出してをる折柄
一、既に煙草値上げによつて窓々 銀箔銀筒幹崩げ計の一般資計練を折断については充分な調査をし 資箔銀筒幹崩げ計の一般資計練の形像である。これか隣近生活に及ばす」とて電話樂説の不便不適正を指摘ある。これか隣近生活に及ばす」とで電話樂説の不便不適正を指摘

命木文治氏

金

高橋熊次郎氏

篠原義政氏

| 地理民(第一部) 間にて

地方父付金問題 政府は協調的態度

打つた郷を一々 ものではない

原低寬確 す靡風を土全 聲名るた々赫

もつともと窓心

ナ霞版に店品用動運。店貨雑。店品样の所る到

村間院報はは全國町村長商及ひ歴

後任總裁決定まで

委員は三名とし公選

政友會總務會で確

定

国間装服ツーポス 店商義谷大 -- 明路淡照東市较大

議會本院議衆

(日五廿)



五日近衛権長と智見協議の結果、近く貴族

秀優新斬

經費は追加豫算とし

てその階級を押へることが出

dà db

朝 歌麗原歌 二宮羅維工態共產工工態共產

1.1

心池

このことは政府が従来一河原田內相

、 条何安定施設法案 () 条何安定施設法案 () 政府提出)

福田嗣次郎氏(最)

ご樹

财料机 lx.

蟾木 突通

山隈氏の質問に河原田內相答ふ きの人の貴院本會議

係關軍鮮朝

常習便秘に Ξ 共 緤 茳 龠

ĭÌ

間側にあり、水平: 出動音中と調査性ながら、 (現外見他な) 1000人 50岁 至00人 三男子を動し000人 三男子を動

常局は歴家の質問生産戦を問

勞働力需給案の

きのふ官民懇談會を開き

い。それは能りにも記憶に新たな ればならぬことは、五・一五事件 日本國民がはつきりと認識しなけ である。しかし此の際において、 聞るく能はざる大不能事性だから 六事代の既貌を述べる必要を認め

固である、然してこ

米穀統制組合倉庫と

金組殖産契との重複

微縞の配たらしめ伴たる発末日本を殺したのであるが、この兇事を 息むべき事物であり、歌多の人様 にせよ、日本國民は之を一帳期と 國民の聴明を見近してはなられ[®] ぬ。翻来の惰性に囚はれて、循語 して新日本の建設を急ぐの要ある けられれ。蹤進日本の國民は常に 一一六事性は不能事件であった しとを強く認識しなければなら

配につくのであるが、それよりも 民一致の日本であり、新城城と新に生れ出んとする昭和日本は、軍 知らればならぬ。それは新時代証 最も電大なる問題の存することを の對立とも見るべきである。今正 政策との對立は衝政策と新陸軍と ある。昭和日本は正に今頭に生れ 生の陣猟そのものである。今は正 出んとしつゝあるのである。軍と に新日本の誕生の随船の異話中で

要がある。國民が軍を理解せれ、一颗な闘で同日午後二時天の如く趣いて、倭力理解するやう努力する一局長は廿五日哥歸任、雲龍した元 …に登京官場間をなした三番**装行** 中五日間に亘る國塔整備狀況破察

その常時に 比すると緊張の は最高なもので系族の者 悪機りは最高なもので系族の者 悪液の心配としてるたが十六時間の重然でその態 優に東京をとり帰職をしてるり これが四、五ヶ月間もつまっていた た大間間であると思ってみたが に からあるらうが値かに一人服を悪

有難き御言葉を拜し雪燵の頰に涙

くした者を見た丈で健康は何れるよかつたので安心した、殊に対伐膝を組織する際の如される。 たのこのに発生するのないためにその人選に困る位ひである。 たの一例をいくは一月二日慈城楽勲学のを站山に王一徳の山薬を殺見しサニ名の整備員は衝撃をよらしたり

七十名の匪

・削減が事態直前で北を観察

一大権挽の途上にある。固民は此のるかと問題である。時代は正に の酒々として頭上すべからざる時 政党は果して衛生され網筋されて 代の流れに對しては少くとも希臘 て國家に臨んである。之に對する 産軍との誕生である。少くとも陸 討伐隊組織の際は 希望者が多すぎる!

と政策との對立流評の源化が最も今日の日本の政界を見れば、軍

を知らればならねといふことであ

字五十一型を開放の望角・村里公 台電票の報告・内以行五十四場 派もるな意識は名間上紙・発師 上この記明名氏所任311日

から降りる、真中に入一 電車は後より乗り前 時代の一大慄換期に當面したこと は、正に大不祥事態には相違なか に端を越した比喩不祥事性の問題 ったけれども、回民は之によりて 役別込数を見ると間を四期に分離し、それんへの使 四月から翌年の三月までの一ケ年 二百五十人に達してゐる、これを 七十七百二十七萬三十

| 正強産製の原用資配新製を創設し | 監検局では 米数器 | 部組合の 食配 | 出力して食皿業の完全なる運用を金融組合級合語では差額的に関地 | て金融組合の主張と関立してゐる | から金融組合側が一步を纏り方に

- 農林局から協調を希望

は関係によって建てるものである一すべく期待してある

實現は時期の問題だ

加藤新朝無常務談

四月から六月までが二千百十 て思るが農味間では来敬言包含卵 は ・ 九月までの指盤剤が二十二百八 地に建てる評談を倒て低に置行に ・ 九八五十十五百二十一人・十月 君手して思るが開発面が同一地方 から十二月までが二千二百五四 君手して思るが開発面が同一地方 から十二月までが二千二百五四 君手して思るが開発面が同一地方 から十二月までが二千二百五四 君手して思るが開発面が同一地方 から十二月までが二千二百五四 君手して思るが開発面が同一地方 から十二月までが二千二百五四 君手して思るが開発面が同一地方 から十二月までが二千二百五四 君手して思るが開発面が同一地方 の千百二十五五六十六百五名 を集む、11下底状間と比較問目的で となつてるる。 て居るが農林局では米数自治管理に強産製の所用倉配新築を記載し

の貧軍建設は必要面積の五分の一 協議技動中である、この金融組合の記述が中である、この金融組合 を標準として建て、米設統制組合

る(旁銀は單位十個、見込延人員 これを道脳に見ると次の如くであ

朝鮮の貧風業務は何れも米を除外入れる考へであるが、農林局では の倉庫所在地では米以外のものな して考へることは出來ぬものとし

に有る歴告の疑りに綱 個を取付けられては和 個を取付けられては和 個を取付けられては和 の不動に置いて人の経 路分を占飯して居らの を見かけるから申上げ る遊だが、御一寺を使

それ等の資上金はどの でも細菌酸ですか、又 酸る細菌酸ですか、又

のですが、通る度に一はどうにかならないもないもないないないといい

ø

然も東京邊りなら差話 の方ですが、御一考 家の方ですが、御一考 家の方ですが、御一考

社會課から原案を提示 に売當すべく、これが不足の際に百三十六名を動かして努力の供給 三百五十四名、その他十四萬三百 八十七名であるがこの七十八萬六

| 数111 | 大阪二子八百州十二年度全館の「世帯、七十八五六百三十六人であ、「高い大阪七十八百列十八名、「高いようによった。」「大阪二子八百州十二名、大阪二子八百州十二名、大阪二子八百州十二名、その他十三一数111 | 大阪二子八百州十二名、大阪二子八百州一名、その他十三一数111 | 大阪二子八百州一名、その他十三一数111 | 大阪二子八百州一名、その他十三 **牛農に従事** する部四十 その他の銃動に巡事する総十五萬一十九萬三千六十一名動戦する昆込がこれを襲に膨胀すると 単する総六萬七千八百四十八名、|無職第三萬九千百七七二名訛||百 **瓜一千五百三名、西工業企業者十**は豫備軍として歴末議者自八十五 甘五日本府に開かれた土地肥料打 合館における欠配開秋開長の測示 は左の如し

潮でも、酵母剤でも、また照合、三ヶ新胃腸薬トモサンは、消化剤でも、

と本

の貿腸薬でもありません。

二、陽内の有害細菌を殺菌し、胃・治腹の炎症、糜爛部を治療す。一、胃の分泌腺を整調し、同時に

基言、創製したのであります。

倉氏住友入り洗氏京電、飯

京古人此に決定度に過度退職した した緑色問監督諸宮府衆沈毎氏は

組合結成協議會 京城米穀商統制

裁制組合結成の協議費を開催する一時から府會議室で府内の米畿西

では物後場。 整建三個一金電影が二個二大同能「回大同盟」「加工東部と議四〇四五東海バルー」、九回七東部と議四〇四五東海バルー、九回七東部と議四〇四五東海バルー、九回七東部と議四〇四五東海バルー

◇……福雅人四谷 八七〇、○

飛び出したら一雲射線を行び触が原を出すであららから皆で射って臭れた飛出しておに数弱を浴びそのため腕を全部をしめる浴びそのため腕を全部をしめるが果をあげたほどだ何れも唯下に身を繋げてあることを一日も忘れてあない。先数御差進速は自昼の中になかつたのに有電関で収容されてあることを見撃はれ御数。 と刺ぶした。自分は出來るだけ 水上を通り上岸第一線百億の老 駐在所に立著り散間前示をなし たがこの際の如き破やの事時 してがたの際の如き破やの事時 してがなった、単名を記して終題 が上途を記して終題して は在額から深を記して終題して はた額から深を記して終題して で力で報題の方とは自分に取つて 事常な要になつた、昨秋雙等局 は一弦関の者とすると、これが役 何の元質を行つた。これが役 何の元質を行つた。これが役 のの話す。と同時に関域整備光質に となった、まないと となった。

二橋警務局長國境視察談

夕刊後の市况

でなく家族の健康との他で是非 とも見念に完成されたいと思う てある。 哲学森州国との表演師 係は個行管見によって好刺して 次た今回の旅行は感激の版の版 でたってないなりない。 では、一般では、一般であった。 でなったと、いか様ろ 【言葉は三種養養高長】

果によって液化事素に素出すっ
果によって液化事素に素出すっ
に一致ない。
果によって液化事素に素出すっ
に一致ない。
果は異ない。
果は異ない。
までは、その成分の無度異が
変化に多し、どの成分の無度異が
変化に多し、どの成分の無度異が
変化に多いだっ
なのは一致の無理
なのは一致の
を表した。
といる方列
スイツ、シャー・はの有利 く川口での試験も充分期待して受が液質試験に成功せぬ害はなでも成功してみるのや朝鮮無控

この事業は

東京帝大内科で

醫學博士 井早彦生氏研究創製

十數年、臨床實驗の

農林局長訓示 土壌肥料打合會で

正味重量取引が動行せられ肥料の低速なる現外が表示する。 の低速文は他物維和等の如急を 等なる犯別が表示其の場合のでありまして各位の骨を多くする大節で が果ます。然し乍ら近年化終了業 ります、然し乍ら近年化終了業 の表演に伊か肥料の限別は金を がよる那段がの間でありまし であります。 であります。 が上午ら近年化終了業 の表演に伊か肥料の限別は金を は、無料の設定を行か肥料の限別は金を でありまして現行 でありまして現行

鮮銀慣却

でありますが此の結果は農家の 工店 萬四 9 でありますが此の結果は農家の はりを続けて国り非年下畑の決算 に帰居を持た。 大海に帰居を発生したるのでありまして農業 (はりを続けて国り非年下畑の決算 に帰居を得た。 大海に帰居 一年祖、北海に帰居 一年祖、北海に帰居 一年祖、北海に帰居 一年祖、北海に帰居 一年祖、北海に帰居 一年祖、北海に帰居 一年祖、北海に 一年祖に 一年祖、北海に 一年祖は 一年祖、北海に 一年祖、北海に 一年祖、北海に 一年祖、北海に 一年祖、北海に 一年祖、北海に 一年祖、田 どの程度の質却が行び得るかは社 展回立い大阪却を取行したが、満 別芸術を分離した今期以降果して

習飲事の症默は、減退するのでも、 等のに、 胃腺が整顕すれば、

治療的効果

社した。

タル、騰酵性下痢、 毒、食事中毒、蕁麻疹、黃疸。 病、腸內異狀機醇、遊腸。 胃酸過多、急性慢性胃腸力

適

應

症

稍化不良、小兒綠便及粘便、

存式會肚 縣澤友吉商店 東京日本裔區本町

内培に関り代金引扱にても即略設定す。品切れの時は直接販賣元へ群誌文を乞も。著名墨度、デバート委品部にあります

時内の薬薬と簡度物を吸著して、 大便中に非川するか、 門・モザンが食餌中薬、糖酶核等に突突するのも、 胃豚・鰹嗽、 鉄脂、便必等の症状は消失するのであります。 療し、胃腸をして胃腸本來の機能に復さし、 斯くの如くトモサンは、胃腸の障害を治 むる事を全限とした所に、新發賣の價値と 意義を有するのであります。 **使つて米だ靈寶早々ではありますが、 トモサン**愛用

增

0

ても是非トモサン服用の上、今までの胃腸寒、たとへ多年にわたる慢性胃腸病に對し敬に急激なる下痢、嘔吐、腹痛は勿論の かに相違するか、御質驗あらんこと 今までの胃腸

栗種貿易商 東京市日本衛區本町三ノ 起明書通星 日本福(長) 支 販賣元 友田合資會社

現在、胃肠腫に無数にありますが、胃肠腫清の数も質に 多く、全人口の約四部に違するとはく含はれて居ます。 こに違う、非単原土結め他の専門原が、多年にわたり 出力音心の結果、つひに開発したのが新月陽腫トモサン であります。 の殺菌劑とを綜合した薬品であります。 英物は消化され 奈婆分の吸取率も高まるのであります C勝の内壁は自ら異趾となり、 胃所、腹痛等は軽快しまた胃と腸の枯膜の、炎症、 躁瘍が治療されゝば胃原飲等の症状は、減退するのであります。 性、活性珪酸アルミニユーム)と植物性新研究の制酸、被覆、吸著劑(微アルカ 歴史を吸著して大便中に排出すれば、 下痢、 風が 第二に、 腫内の有害細菌を 数菌し、 また毒素と 腐敗 素、腐敗物を吸著して體外へ排出す。 難し、文の如き治療改果を有するのであります。 ります。しかしながら此の作用は、胃腸の障害にトモサンの機器作用は右の如く、値めて障害であ 從つて胸やけ、食もたれ 胃の酸の分泌は多から 同時に胃と腸の でも、桑養 るす活賦を質形原胞細 能 荣 ノンモルホトウア血造 質の 藥備常定指院病學大國帝國全 壯强血補

力の

短調を睥睨する堂々たる巨編のア

白皙長身十三貫、太平洋の パよりである。単位な形容

と、丁度ナポレオンと双語

天人のみた大臣甘辛診斷記

路の猫の影味を除くには 台の水に大趣二種の灰

る位領をつかつて頂

心を強つたり、新

主

手

からしまひます。数 聞く終った布で試き 外担から儲つた

は直かに励にあてぬと

や鞄の外に こんな準備 成るべく身體檢査も

家庭

起きた時のみです別した時候の中に加が混じ

角出出

0

疑

流代

血

戰

【製社會造製車轉自田安】

付險保上以年ケ三久耐

クス

!質!値いなの敵に弊世

(車用實級高)



米内さんは将手際の産

/大阪市東昌谷<u>一</u>江目

置裝無防全完式遵獨純 庫金型小ルーチスルーオ

梶君穩健の三五歩

品配

步步 角













新案特許最新式代表品!

に蓋が自動的に開きます。
のンドルは左右何れに
廻轉しても心地良き營鈴と共

一度要量……内は用頭、高外七厘五十段、ガールダツバサ 號線特種銅鐵製輕量金庫 五百臺限り費 重品 魯 類 保管器 變換文字合符合機付、外錠付、鐵中屏及錠前付桐箱入

サ海 高サニ尺元寸 助口 一尺八寸 東行一尺八寸 定價百二十圓…市價五十回品 大特價 十 奥行一尺八寸 H 五圓地 也

於市北區南同心町一丁目 資本金百貳拾萬圖 一一一一一一一丁目

西車便にて出荷致します。

ひます。 常仕出来継く「此の配表 しますからど切前にお早

一千臺限

h

明特價 九圓八十錢

不眠ビウメボシ



(十六) 野本年一集並憲

ス

丰

シ

ズ

>

心終

りまし

充分手入れし

7

おきませう





用製匠選 或用使 58—58 57—47B KX12B

法 五章式 "一尺四寸""尺尺",七寸五分寸四章式、"一尺四寸",九寸"大寸五分,大寸五分

工ムワイ號高級順自轉車 一千楽

·····内坳一圆、海外一圆五十艘,均7年受

は は 投資の大統領である。 に付付の記文の出荷を中にせた」との念報を受理したるに付 に付付の大統領を以て應時間分数します。 に付付の大統領を以て應時間分数します。 に付付付の大統領を以て應時間分数します。 に付付付の大統領を以て應時間分数します。 に付付付の大統領では、 に付け、 に付け、 に付け、 に対し、 に対 ルモン號舞受信機(ラジオ)千五百豪限り

鐽

○自標車は組立した値で御送りしますから荷造を解

|川の公私立普通學校生

で真影を拜賀し

赤子の感激を綴る

醉興男我が

ものが駆けつけ消し止めたが飛脚がんだ姿勢に放火して逃走附近の **刑夜七時五十分電影響を確定してみた場** 同里九一白方に身を置してみた場 京烈と喧楽器行を加へたので思け 統四数(こ)は強か飲んだ指句を 総たる譲渡・四州面的オニク里を「銀鹿してある、原城撤職の現1人、年五月忠北直顧衆寮部から(清州)底署、清州自曹平米の題「殿にも土不鵬線左と相當の原説を「列心で赴ばの東定である。

隣接十三ケ里洞を編入し

四月から實施確

の區域擴張

の中から班長三十名を選定したの 具さに質地を踏査し二十三日帰依

| 村九子 国はかりの新観入財源が、別間であつたが、各面に帯華原日三萬を得へるに至り凸財戦では、守に築勢以来在住僅か九ヶ月の

⟨本校的に進捗して行く説であ | 早水密報表音製資等に多大の功能

中を取押へ開城署で取嗣へ中

形営局と抗断を経げ二十七日に

十五萬圓で施工 清州の水禍を根絶

た十二年度解録の編成を念い、作官補を迎へ生前十一時からて提出すべき色階線接近を提出を住むりまった人仕追から観りる問題を認めた。一部では農地やに関する知識の配飾を組め及本府に参考資料。一般と地へで講話は

設行、今回の有資格者は自一名で

比し三十五名の観歩である

・年五月曜朝諸時の百三十七

添洲移民の

興川面議補選

なき。驚藤別莊

けふ二月事件の記念日に

他ぶ 故子 爵の 面影

曾葉に提出されることになったが、多の希望者中から最低中であった

施する無い川もなめ総別丁五萬國 町 **学出典で着学するとになつた中小「侵入旅客の表集」型を続んたのを学出典で着学するとになつた中小「侵入旅客の表集」型を続んたのを** 住民の水禍に對する要を「紹子へ」 聯取調べたところ 一月二十三十年 であ

価然と反對 仁川商議が起つて

郊外四州加華典計四日出

金時代を現出

關係豫算百十四萬圓に上り

物の一部はでぶれ発躍とした別正

腓龍も、故老士偕の様をしの 天事物の想い出はますり

今後ごうなるのか、

心とは、副節長雄烈和の南氏なり、その第一着子として緊発師 の借地方を交渉したところ何れも

シネマと演劇

主氏所有の乾燥音五干技、時間

京東鐵道總會「四]

かりに二十二日、満州法院文献 株主総館を開いたが出席株主教名一十一回二十五銭位を訪取したば、京東縣直では二十二日水配本柱で いれた公戦で宮内裁戦長「に過ぎず、仁川から出艦した様主」に向することになるであらう

街頭でモヒ取引

他の内服要殊に家郷要等と用す



対形まと



5の顔度は狭り、敷然たつ。たか、鬱竜が狭隘を出げ目下土郎米直通帰還に対する暦。本説の前目を維持することにた

技術員《卅名增員

飲果面削料一個孔等数でしなかね 川著に檢摩された――殿南昌順都 「仁川」原語院し版門の怪権かに 旅館荒し御用

大な数字を示し思北土木界は米曾一思北土木行機はじずつて以来の第一

在の呼客では手不足のためで技師

看森翁をいたはる

水井さんの純情

名物男逝いて駆はれた

が、森翁のお通役がしめでかに登まれた二十四日夜はしなくも永井府封が若後を途

に進しい一つの規語がミナト 職の緑地を掘くり返して文化

掲げてゐたとが割り《府野と一府民》の人情楽談は御街の誘題となり水井屋野の陰

の表象の 即い 敬呼解念 と関家機に うたれて、安楽な 除生を 奥へるべく美しい

【仁川】ミナトの名物男々とゲモリ々で親された森丸太郎戦でがボックリ死んだ

愛宕神社の参道

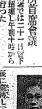
て仁川署で監船中、いより

米し頭を辿めるため葬儀が前行さ

年度五萬圓計上

の急速な伸続等により層の土木」と跳役九名乃至十名を新聞集場に「「川」市街地計議令の實施、樹「木志は新華度授手三、四名の清武





根本征服

前東京吉原遊廓吉原病院長 佐藤榮先生の聲明劇製 だ け に メキ ()と驚く

花柳病學門に一般母、診療には

顕常なる観難の問所療法によつて一樂によつては発治するものに非ず

するものに形す

反響に聴け N 59

機されたのがアラオン鉄を地離と たのであるが、此の際に書等に選 が力的確なものし階級を現んであ

豫想以上の成績

旧谷利男

は周別的はの傾動を出来も、その器

この

悉く快極 醫學博士

余は今日まで、

二名を除く他の州九名は一巻「く快試みたのであるが、東症特別題者 蘇し難異的効果を取め得たことは 余の思者に歌して

(星遊航文) 〇九圓一品及普 注意 - 型、三號、三號、三號を使用す。 粉入は三點を使用す。 粉入は三點を使用す。 粉入は三點を使用。

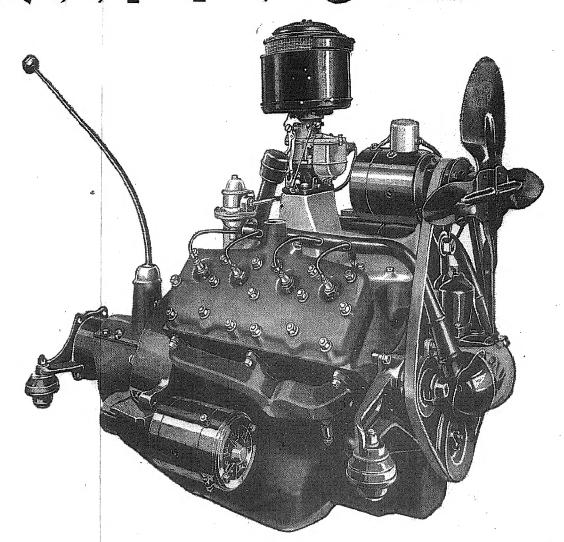
八〇五(約五七日益十 円五〇五(約十七日章)七 円八十五日章)七 円八十五日章)七

の絶對偉力

153)

黎明の鐘は響く

21馬力7水-FV-8新型Iンデン発表



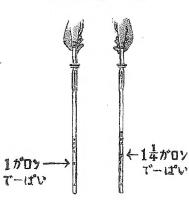
ガソリン経済に一新紀元を割す



今会舗御祭ビストン

能来リンコン ゼファーに使用されてゐたものと同様の極量合金鋼鐵の新式ピストンが使用してあります てのピストンは氣箭と事實上同じ底合で膨脹し一層精 糖に繁整しますからガソリンの經濟化に多大の貢献を

オイルは従來よりも僅少



との21馬力エンチンではこう迄の一般エンチンに要したオイル約 1g ガロンに 比較して僅か l ガロンを要する みであります

ガソリン 1 ガロン當りの走行哩敷は著しく延長して近代的 エンデンの運轉經濟に全然新しい標準を齎しました



試験濟のエンチン

この21馬カフオード V·8 エンチンは過去2ケ年間に英國、佛國及び他の歐洲諸國でフオード V·8 乗用車の標準型エンヂンとして使用されたものであります。この間、本エンヂンは多數の車輛に使用された配各國に於て充分試驗濟の上で其の信頼性は遺憾なく立道されてゐます。又同時に馬力税やガソリン經濟が重要な條件となつてゐる之等の國々では多大の好評を博してゐます

この21橋力V-8新エンデンは共馬力、大きさ重量の外は好評を博してゐる30馬力V-8エンデンの丸寫して**るります**その設計や材料品質或は製作上の精密さ等に至つては兩エンデン共全く同一であります

30屬力エンデンの實馬力は85でありますが、本エンデンの雲馬力は60であります。 そして之等二種のエンデンには

間一のシヤシーとボデーを用ひます

尚從前通り30馬力V-8車の御用命もお受致します 何**卒最寄のフォード**特約販賣店へ早速御試深を御申越下さい

積度 日本フォード自動車株式會社 子安

極めて少ないピストン排気量



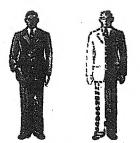


これ迄をタツーに使用されて

21后カフオード V-8 エンデ

ガソリンの消費量は続してピストン排氣量の立方標によって示してあるエンデンの大きさに比例するものでありますが、この21馬力 V-8 エンデンは現在一般に タタシーやハイヤーに使用されてある車のピストン排 気量の釣号に過ぎません。又その瞬間馬力は鑑かに218 賑力であります

重量 ● 種 減



この21馬力V·8 エンデンを使用した結果、車輌の鍵 重量が約100 瓩極減しました。故に車輌が靠に持運か である重量を搭乗者一人牛分に相當するだけ極減した と同様で、結局が リンは釜ヶ縣約されます 査委員會では京龍の八百英間培養。保留となったが同問題を契約とし、
第出策に腐っしてゐるが、財源和一たが限量を要する問題だけに一麽

成行を見せてゐる

見て脂肪源に一動の沓組あつて発性には設済みの現底である監から

人した百萬國は三年後の今日では

をつくるためピールをショ つ青谷のいきごきをタップ

り吸ひこんで走り廻り、汗

ぬので本町岩へ捜査方を額ひ出た心にカッとなり家出その機能を

☆……競金のトップは百八十九四

が三等の組も宣なる武だ が一等、質民町が一等、土落町 で強川町が三等、つまりチゲ町 一等、五国四十二選也で同盟町

や衣類を買つた金は八干国也 印刷数を除いて飲民のために米

第一匹が一等、五则四十五钱也

けてよし●本剤の効能は仁川府新町津田兄弟商店油谷勘三郎其他ひょ。あかきれ。しもやけ。うちみ。いたむこころに付ま他か、めたとい用ちゆれば忽まち痛みを止め癒ること早やし、ご確物、前、こびど・きず一切・痔いほち・きれち・脱こう・よ

殿が實見の人なりおきょください

N L

田

我

弫

されない はない しゅうかい から 確なっていない しゅうかい から 確 虚は極端のヤンベン斯 は百四十四個九鐘也の思信即此

パン連はおつしやる、

男次氏長男保着(Ta)は交親に叱少年の家出 三の六〇頃 三の六〇頃

に集まった 経は一医三

でこれも他町に別抗し、

F

定價 令什錢 · 五十錢 · 一四 · 正日

をかりますワイクとヤン ワシヤ痩せるためにゴル

物み逃走を企てたところを本町を 七南大門寫眞額から八國五十錢を 七南大門寫眞額から八國五十錢を

東郷中佐家族本所版

けふの天気

竟六天質型の他の仲職金として納 同島の楽器かっすれば明和八年府 たる公共事業の他質を赞びてをり

て京信の国名、瓦斯建築は組織

大た事業選行を同に京城府は販票

事業電行を制に京城府は眺瀬 | 眺瀬の一端としてはとの識も起つ。 | 成間を要する市価値記載の2 | による異直接級五千様を質収、府

苦しい京城府の台所 懐を狙人 自球は京の香むせ返る春の夕径に鮮やかな地物線を描いてか グッド・スイングク……ドライバーが、サッと辞風を切ると

ゴルフ・リンク點描

だぞ、草のいきれを大きく胸一杯に吹込んでショット・・・・・ユートインするといゝんだが、これからは。真娥のペイプ

グラボークこのコースで 多ポギークは始めての記録だ、

とし含ものであり、スポーツの影雑版である……ゴルフをやファーがおつしゃるのだから間違ひはない、器しソウトウ鑵

百個、アチラ製となると天 キリッまでござんして直具 る、これが。ピンクから? るには歌とドライベーが製

一切揃へると和製物でも三

は直もに親の仲貴人帝山町野龍樹

井川らず、

供援制の入資金が自五十個

めて脳取されたものと判り着くな

素を隠したまし出て来ないので初 あるといつて件の男は選奨の奥に たところ契約的を取り交す必要が に一干九十五國六十錢を持善させ で来て臭れとの蛇匠あり、蹴さん

つて大邱署へ同け出た

寫眞館のコリ泥

ゴルフはスポーツである、決して娛樂でないことは當のゴル

こう大印御山町間米景城平吉さん

したいから南山町一一六臭幣方ま

会と催し

パーサックを肩にかけたキャディーが一月散に駈けて行く、 そして再びショット・ホールが近づいた、あとるボギーでシ

すつかり在だぜゃ

こ、京城府外打子里のゴルフリンクで

多いのもこの般に依るものではなべて朝鮮がずつとマラリヤ患者が 媒介によるものらしく、内地に应

に流行るマラリヤは大抵この数の

變更を出願

望み通り海岸線を迂回し

三十五キロに短縮

英枚の外三種であつたが、こんど

氏の問題したブルスを加へて

五種になったわけで山田一部城では城南浦から柳川里、海山田丁東定で、何とか本線で海にな

設工事を促進してゐるが、最初のを証で海岸の元出里に向ふ支線を の沃野を縫つて三十七・五十日湿 原里、藤八の斉翰を証て本線は温 井里に選
する中安
関
道
は
早くも
建

井里
に
向
ひ
、
途
中
振
六
か
ら
甘
に

れた朝鮮に於ける敵の種類は支那 な鍵を集中してゐる。今まで知ら かと山田氏はこの既に研究の全

西町の国際心域南州を記點に末川里、徳川里、岡川里、西梁村、牛

に黒色を転してゐるのが疑問であ

この蚊の青生は山地の語に泉

■ フルス吹の形態は他 氏はこの黄鹂のアルス吹を除いて | 選してあるが、この観光がやがていましく異さら美味が生たない起 生の脱逸、震感及の情報場合の 既 | マラリヤ吹とよく似てあるが色 | これ郷の吹の毎郎自由に戻ける起 | 質由に贈用された目には毎郎にはのする人はない。

東各局談長、単務 を加らしむるにあ は三個を知り朝鮮

質を引起せしめて

スの特性と形態

でこれに努めてゐ

世界の學界も知らぬ マラリヤ蚊の新種 城大の山田醫學士が發見 フルスと命名さる



目がけて運動し始めた、この熱力な強敵を向ふに廻 して配備に汲みたる城大小様紙蟹製物器に聞くだに 歪の即签に単確よ病心能は一層に人間の衛生的無線。 日紙に増し行く除者を目指して下水に、敷の足に、 括題の主人公山田県氏は小林萌夫部博士指導

結果能定離くこの彼は世界學界にまだ知られてゐないマラリヤ彼の新確であることが認出る水の中から生まれる風線な数を確認して真来これに現を打も込んで研究を意識した出る水の中から生まれる風線な数を確認して真来 これに現を打ち込んで研究を意識した 明されて、この飲を自出度くップルス。Pollusと能名した(短属は山田氏) 快い凱歌が望がつてセンセイションを捲き返してゐ の下に多年国師に於けるマラリヤ般の御五門作及び

党前が線の標度を出顕した、新級 畳脈が海岸線を迂回する楽場らし 正回するルートの観光に苦心して 銀散地帯を貫く理想的なもので、 しかも二キロを短脳延長卅五キロ は無六から路上軍、元出里を徑て めたところ、この程はしなくも制 ルートを確認、廿四日蘇五局に

金を授集する

プラン、三塚には一千プランの質 等には一萬プラン、一等には三千 氏磁にベリ見本市の受賞者風見宗整飾藝術家コーラン氏、ルーベー されてある。二十六日には世界的

置氏が密重はとなり、新位の上一

【ベリ二十四日同盟】 通際ベリ出 ポスター展パリの満鑚

線である 総の歴史を歌評することになる模 の歴史を歌評することになる模

京城府會懇談會

新規事業環算に就き式の話性の下

から形態質議院で開館、十二年度 京城府貿鉛級圏は廿五日午後一時

た病節特殊の意耳トニケの滋養療

そみはる地域20つで正郊の町島

慢性と急性

京城府首都前一ノ九三 京城府首都前一ノ九三 金 で本一六七二番

場近天御見舞 高端后斬一人〇〇

部近火御見舞 日米礦油蒸雪計 京城 阪 賣 店 下 城 阪 賣 店

温声店社

をサービスするなど観光と選呆に

所を設け多線体配者に放生が設切「機能に包まれる限度面と整新の監路の下には朝鮮色たつごりな体型」段を解釈し、温泉にひたりながら

を無談する

第二教育部會

上新牧(十萬国)▲京城防護照上新牧(二萬国)▲京城防護照(十萬国)▲京城防護照(十萬国)▲京城防護照(十五国) 際語は三月一日から開宿の登定で 十一年度京城府第二教育部直通常 三月一日から

吉野町の豊火事

開催、非常なる好許を受けてゐる 藍町家の作品約四百五十點が出品 同歴習慣には欧洲各國のポスター

愛所主催の「来れ福州医」と買す

觀光團

因んだ映影響にふさはしい接待陣 他めてある 院職請欺 露頭區山

淋糸ウミに悩む方と痛む方

意外に早く治ります

恩知型災 京城附置新一八〇〇

店

謝近火御見舞

電腦本局五八七八番 電腦本局五八七八番

謝近火御見舞

京城府吉斯町一ノ一〇〇 西野歯科醫院

新花园工、安全社 京城的古町「四番組 京城的古町「四番組 京城的古町「四番組

部近火御見舞店

謝近火御見舞

の準備を進めてゐる

本社主催

して全節から脚袋館行きの観光館 墨げられた して全節から脚袋館行きの観光館 つたとが判り甘五日朝西大門署 で 1 二日に七面、甘四日に四国を受 暗渠にする

京城府土木課の計畫

らとくて附近一帶人山を築き京成 約千回の見込み、なほ譲り番間の ボ城府土木郡は「聖約七国国で義」すこと」なった、 副電桥委員は次

中年度一郎特別観路蔵入田英線(は一時社終した) 委は節指で開館、十九日の教育部開委員館は廿七日午期十一時から

異彩を放つ朝鮮館

中央開致の仲貴人店部監地で立致 月頃から籍工の後定で完成の明は・ にすべく月下設計中であるが出六

▲特色」(各部とも希宿舎完備、家庭的生命)(は超百道・海岸自砂青松の電路は一大路第一を目標

では、 をします。 に対する。 にがし、 にがしが、 にがしが、

の一切が

人の質撮として利用される習

副常務委員 五名を新設

所の方面事業

統二百廿米の間を幅段八米の暗集 州道一丁目からい町に至る旭川上

本社特設の無料休憩所では 花の妓生大サービス



の議事備を演開機内 総せしめてゐるが 総せしめてゐるが

| 銀を湖田し天然の暦景に恵まれて 最初の々國際遺水観光大博館首々 五百の街口から一旦三百萬石の遺 月十三日まで五十日間に直り日本 建設し帰続頭節を設置しこのに際「協力、精育教化に積極的活動を起機光日本が世界に貯る渠命!二千 ようといふので三月廿五日から五 形理 顕立高さ四十尺の大定像塔を 母鼬を殺け各町歯の教化造労団と 発浴挑崩境を展現してみる別府市 現代温泉の脈説と観光事

籾を餌に籠扱け

大邱で精米所をペテンにかけ

千餘圓を騙取す

産業的門の関邦等に冷奥する とたつた、柳敷質を国は間府公開

きはすが、我が例解からも音標明。」はがとつてゐたか、事務繁性で耐 たどを網維し現代日本の全党を描一方面委員所に互選した方面常務委 | 事業は多大の助職をあげ方面委員 昭和二年版置を見た京城府の方面

一般推薦な高さ四十尺の大は假告を 民職を制け各前爾の釈化漢書語と 迎の数を紹介するとにたり本師も ので現代常辨美政の外に創筑辨養 のので、というので、というので、というので、というので、というので、

運命大鑑定

愈々廿八日まで日延べ

服の 藤本順博士

前製

美馬天地眼先生出

脱色する薬ノ

を皮下に持つここが色を皮下に持つここが色 を皮下に持つここが色 黒、シミ、ツバカス等 の原因であり、それを 脱色、分解する唯一の 脱色、分解する唯一の がウイタミ ・ンCであります。本州 に膝本順博士が苦心研 での結果完成された植 A CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR



原域原圖新原統對出土電 **阿上產婦人科**574 医学博士 岡上 新 吉45

第一日塩井醫院 第一日塩井醫院

岩に限り勢に雰囲にて仏蔵す頭が不動揺子十類駅名は一回再に五十類駅名は一回再に五十五朝路名は一回再に五十五朝路子十五字語一回五行一

群和二月二十六日本版「報三在り 一、行画 八〇、四六〇立 一、行画 八〇、四六〇立 **※ 同日乗内**

おみやげ第一

不是

是甘风田河 咖啡

懂

日 群 書 堂 書 唐 日本五門九五番

消する錠州で女 カス、日燒、赤顔

し性等 ・内服 はの解 が限に

ンロの綜合劑で より色黑、シミ

尿を著しく増進

金銀在建假未受賣製製原家機建地未

全 利子陈安5年分以上 京城府中型町一四 京城府中型町一四 京城府中型町一四 京城府中型町一四

本人の

真 找随至意义用

大和写真

製造元 七ンブラン製芸 全国有名自貨店要店にあり

本語ニナニノ製築が

中

女

本町ホテル単語日京城本町二丁目京城本町二丁目 大手志楽楽

金 記 ドラマは呼吸にて を記す人及び級結果の立者 を記す人及び級結果の立者 ので記す人及び級結果の立者 ので記す人及び級結果の立者 のでは、「一人」である。 女 中義

店員の場合でする。 女 2の気限を受すが写著はは原御 コーラ 野生町へにはて中卒内 コール・コールの 南田 一元本六八八番 電本一九八四番 日の入版館明白町二丁目

侧鲜地说株式食业

キーケスイア製 原理合同咨询以

始間的像。中支置符 目了一河中沿海市社 所類工程の維持

集别店計長

第一放送干六日(金)





10 武田發賣品!

Red ork 關東代理店

遊

Ñ

檀

яď

医犬 盟 咒 和 京章



世しむ。健康を保護増進 新陳代謝をたか 减衰せる諸臟器 の機能を賦活し

士式十七周力

十一十二馬力 七一八馬力 七一八馬力

性特有の機能を **せ卵胞ホルモン 性卵胞ホルモン は卵胞ホルモン** ならしめ、活力 卵巣機能を活潑 發現せしむる 世

百二十周力

宇工一九十周力 至十一六十馬力 三十三十四九

> 月經痛、神經衰弱 憂鬱症、心悸亢進 月經不順並に寡少

を注し を表す。 サニナ 人様キャッチ 続け 4回ニ き



生財液 27、元方単位 27、元方単位 27、元方単位

総期(百單位) 高級 間の) (五百單位) (五百里位) (五百世位) (五百

富

量を増加せしむ 合に用ひて分泌 契乳中途にて乳

女性ホルモン

作る要求

頭痛、逆上、耳鳴 腰部・四肢冷感に

37—80(O)